

# 俳優の佐藤浩市さん、『スラムダンク』井上雄彦さんら 令和5年度芸術選奨文部科学大臣賞・新人賞を表彰

文化庁は3月12日、令和5年度(第74回)芸術選奨文部科学大臣賞と同新人賞の贈呈式をシエラトン都ホテル東京(東京都港区)で開催した。同賞は、演劇、映画、音楽、舞踏、文学、美術A、美術B、メディア芸術、放送、

大衆芸能、芸術振興、評論の12分野で優れた業績を挙げた者に授与されるもの。今回から賞金も大幅に増額し、大臣賞には120万円(90万円増)、新人賞には80万円(60万円増)の賞金が贈られる。

今年度は、文部科学大臣賞に俳優の佐藤浩市さんや、映画『THE FIRST SLAM DUNK』では監督を務めた漫画家の井上雄彦さん(メディア芸術部門)ら23名と1組、文部科学大臣新人賞に漫談家のねづっちさん(大衆芸能部門)ら23名が選ばれた。

12日の贈呈式には、文部科学省から盛山正仁文科大臣、今枝宗一郎文科副大臣、本田顕子文科大臣政務官、文化庁から都倉俊一長官らが出席。盛山文科大臣は受賞者一人ひとりに表彰状等を授与し、「今年度からは優れた芸術家の皆様が賞を受ける機会を十分に確保できるよう、件数を増やし賞金も増額した。今回受賞された皆様はそれぞれの分野で実力を遺憾なく発揮し、大きな成果を挙げられた。その功績に対し深く敬意を表するとともに皆様がなお一層活躍されることを期待する」と挨拶した。

その後、映画部門の大臣賞を受賞した佐藤浩市さん、舞踊部門の新人賞を受賞した秋山瑛さん(バレエダンサー)が受賞者を代表して挨拶した。佐藤浩市さんは挨拶の中で「様々な方と出合いがあったからやって来られたと思う。これからも、そういう出合いの中で新しいページをめくることが出来たら」と今後の抱負を述べた。



(前列左8人目から)本田文科大臣政務官、都倉文化庁長官、盛山文科大臣、今枝文科副大臣、文部科学大臣賞・新人賞受賞者ら



佐藤浩市さん



秋山瑛さん



井上雄彦さん(右)に表彰状を授与する盛山大臣